

お金と運の流れ診断室

個別鑑定書

— 金運の章 —



———— H様のために、お作りしました ————

お名前	H様
生年月日	1980年7月5日
年代	40代半ば
星座	蟹座
金運タイプ	守り整えタイプ
作成日	2026年5月25日

鑑定書番号 N°2026-F006

お金と運の流れ診断室

はじめに

このたびは「お金と運の流れ 個別鑑定書」をお申し込みいただき、ありがとうございます。

そして、7日間の整えアクション配信と一緒に続けてくださり、本当にありがとうございました。

財布を整えた日、言葉を意識した日、豊かさを書き出した日——。そのすべての小さな一歩が、いまこの鑑定書を受け取る今日のあなたにつながっています。

これは占い・自己理解・行動整理を目的としたコンテンツです。金銭的利益や特定の結果を保証するものではありませんが、あなたご自身の傾向を知り、次の一歩を選ぶ参考としてご活用ください。

あなたの「今」へのメッセージ

申込時、Hさんはこう書いてくださいました：

「将来への漠然とした不安が消えない。何をしてもまだ足りないと感じる」

Hさん、お申し込みありがとうございます。

「漠然とした不安」「まだ足りない」という感覚——守り整えタイプの方に最も多いお悩みです。

蟹座のHさんは、本来「家族や大切な人を守る力」が備わっているタイプ。だからこそ「将来への備え」を考えすぎてしまうのは自然なことです。

この鑑定書では、Hさんの「守る力」を活かしながら、不安を和らげる整え方をお伝えします。

第1章 あなたの金運タイプ

守り整えタイプの特徴

安心・安全の基盤を整えることで流れが安定するタイプ。しっかりとした土台を作ることが、豊かさの安定につながります。「守る」という意識がバランスを生み、流れを整えます。

このタイプが活きる時期

- 長期的な計画と準備
- 大切な人を守るための行動
- 確実な選択肢が複数並ぶ場面

このタイプが消耗する時期

- 「リスクを取れ」と急かされる場面
- 「未来は誰にも分からない」状況での意思決定
- 「今を楽しめ」と言われる場面（罪悪感が出る）

第2章 生まれ日から見るお金の流れ

5日生まれは、変化と自由のエネルギーを持つ日。守り整えタイプにとっては、この変化の力を「整えながら使う」のが課題になります。

生まれ日「5日」の数字的意味：

5 = 変化・自由・冒険。守りタイプの中に「動きたい」エネルギーがある。

お金の使い方の特徴

- 「安心のための」支出を惜しまない
- 保険・貯蓄・備蓄への投資が手厚い
- ただし「将来の不安」がベースの支出は流れを重くする

今月、特に意識すべきこと

今月は「不安からの支出」と「整えの支出」を仕分けてみてください。

第3章 星座から見る受け取り方の特徴

蟹座は「水の星座」。家族・安心・感情をつかさどります。豊かさを「守る」ことで安定させるタイプです。

お金との関わり方

- 家族・大切な人のための支出を最優先する
- 自分のための支出には罪悪感を持ちやすい
- 「貯める」「備える」が得意

受け取り方の特徴

蟹座の受け取り方は「身近な人からの好意」を素直に受け取れるタイプ。逆に、知らない人からの好意には警戒が出ます。「身近な人」の輪を少しずつ広げると、受け取り力が育ちます。

第4章 イニシャル「H」から見るご縁と金運

イニシャル「H」は、橋渡し・つなぐエネルギーを持つ文字。人と人、過去と未来、自分と他者をつなぐ役割を担いやすいです。

ご縁の傾向

- 誰かと誰かをつなぐポジションになりやすい
- 「中間管理職」「家族の要」「グループのまとめ役」になりがち
- 「つなぎ役」を引き受けすぎると消耗する

金運と直結するご縁

Hさんの金運は、「自分のための時間」「自分のためのお金」を持つことから動きます。誰かのためばかりではなく、自分自身を守る・整える時間が必要です。

第5章 今、お金の流れが止まりやすい3つのポイント

蟹座 × 5日生まれ × 守り整えタイプ × 申込時のお悩み「漠然とした不安」を総合すると、Hさんの今の流れには、以下3つの停滞ポイントが見えます。

POINT 01

「不安」が支出の動機になっている

「念のため」「もしもの時のため」と買ったもの・契約したものが、知らない間に重荷になっている可能性があります。

POINT 02

「自分のため」のお金を使うことに罪悪感がある

家族や周りのためにはお金を使えるのに、自分のためには使えない。これでは循環は生まれません。

POINT 03

「変化への準備」を完璧にしようとしている

100%準備が整わないと動けない、というモードが続いていないか。守り整えタイプは、80%で動くほうが結果として安定します。

第6章 これから整えるべき3つのこと

ACTION 01

「不安リスト」と「安心リスト」を書く

今の不安を全部書き出し、その横に「実際は大丈夫なこと」「すでに備えがあること」を書く。漠然とした不安が具体化されると、半分以上は自然に和らぎます。

ACTION 02

「自分のため」の月予算を決める

月3,000円でも5,000円でもいい。「これは自分のためだけに使う」予算を決める。罪悪感なく使えるようになると、流れが循環します。

ACTION 03

「保険・サブスク棚卸し」

守りすぎて重複している保険や、念のため続けているサブスクを見直す。本当に必要な備えは残し、不要なものを手放すと、月数千円〜の流れが生まれます。

第7章 これから3ヶ月の流れの読み方

1ヶ月目（種まき）

不安と安心の仕分けからスタート。漠然とした不安を具体化することで、エネルギーが整います。

2ヶ月目（馴染ませる）

「自分のため」の予算を実際に使い始める。最初は罪悪感が出るかもしれませんが、それでOKです。

3ヶ月目（流れが見え始める）

「守りすぎ」を緩め、安心の基盤の上で少し動く練習をする。守りタイプの真の力は、安心の上で動けることです。

最後のメッセージ

Hさん、ここまでお読みいただき、ありがとうございました。

「漠然とした不安」を感じる自分を、責めないでください。それは「大切な人を守りたい」という愛情の裏返しでもあります。

ただ、不安だけに動かされる支出と、本当の備えとしての支出は違います。今月、その仕分けから始めてみてください。

守り整えタイプの真の強さは、安心の基盤の上で「軽やかに動ける」ことです。Hさんもきっと、そこにたどり着けます。

これからも、整える一步を一緒に続けていきましょう。

— お金と運の流れ診断室 —

あなたへのおまけ：「整えの言霊」3つ

「私はお金を、丁寧に整えています」

「私は、ちゃんと受け取れる人です」

「焦らなくても、ちゃんと流れは整っていきます」

本鑑定は、占い・自己理解・行動整理を目的としたコンテンツです。

金銭的利益・収入・特定の結果を保証するものではありません。

投資・医療・法律の判断にはご利用いただけません。

© お金と運の流れ診断室